


# 監察員記録用紙 B (内水濠)

※このページにはよくある違反事例をまとめてあります。他の事例はJAAF-19B②にありますので必ず一緒に使用してください。

競技会名		日時	/ :
種目	男・女	予選 / 準決 ( ) 組	決勝
規則違反 / 途中棄権 ○をつける	レーンNo.	ピブスNo.	リレー 走 → 走
		× 発生場所      ▲ 監察員位置 該当する項目に✓ <input type="checkbox"/> 妨害した <input type="checkbox"/> 妨害された <input type="checkbox"/> 妨害はなかった	
該当項目に○、必要事項を記入 [    ] 周目      [    ] m      [    ] 台目      直走路      曲走路      内側(レーン左側) [    ] 歩      [    ] カ所      [    ] 回      ライン      縁石      外側(レーン右側) 踏んだ      完全に内側に入った(ラインや縁石に足がかかっていない)      倒した      移動させた      出た			
監察員所見      ※詳細(ユニフォームの色なども記録しておくといよ)			
当該競技者の履歴 [ Y C / L ] [ 種目・ラウンド ]			

該当するものに○	規則違反内容 (JAAF-19B②も参照のこと)	規則 No.	
共通	スタート	「On your marks」または「Set」の 合図の後で、正当な理由もなく手を挙げた、立ち上がった	TR 16.5.1
		合図に従わない。速やかに位置につかない	TR 16.5.2
		合図の後、音声・動作などで他の競技者を妨害し、他の競技者の不正スタートを生じさせた	TR 16.5.3
		不正スタート [ 単独種目 / 混成競技 (TR39.8.3) ]	TR 16.8
	妨害	妨害行為があった(詳細は所見欄に記入)	TR 17.1
		他者に押されて・妨害されて、自分のレーンの外、縁石・ライン上や内側に入った	TR 17.3.1
	行方不明	直走路で自分のレーン外を 曲走路で自分のレーンの外側を 踏んだ、走った、歩いた	TR 17.3.2
		曲走路で、レーン左側の白線や 走路の境界を示す縁石または白線に 1回(1歩)だけ触れた	TR 17.3.3
		曲走路で、レーン左側の白線や 走路の境界を示す縁石または白線に 2回(2歩)以上触れた	TR 17.3
	行方不明	曲走路で、走路の境界を示す縁石または白線を1回(1歩)だけ踏んだ、完全に越えた(内側に入った)	TR 17.3.4
	曲走路で、走路の境界を示す縁石または白線を2回(2歩)以上踏んだ、完全に越えた(内側に入った)	TR 17.3	
	または TR17.3.4 を適用した後の2回目の違反		
	縁石の内側に入ったあと、囲まれた状況から抜け出す際、実質的な利益があった	TR 17.4	
ブレイクライン	ブレイクライン手前でレーンを離れ内側レーンに入った	TR 17.5	
ハードル		足・脚がハードルをはみ出てバーの高さより低い位置にあった	TR 22.6.1
		手や体、振り上げ脚の前側でハードルを [ 倒した / 移動させた ]	TR 22.6.2
		自分や他のレーンのハードルを [ 倒して / 移動させて ] 他の競技に影響を与えた・妨害した	TR 22.6.3
障害物		障害物競走の水濠へ向かう迂回路の直線区間で走路外を踏んだ、走った、歩いた	TR 17.3.2
		水濠のある場所で、水濠以外の地面を踏んだ(水濠の右側・左側を問わず)	TR 23.7.1
		足・脚が障害物をはみ出して障害物の高さより低い位置にあった	TR 23.7.2
リレー種目		バトンパスがテイクオーバーゾーン内で完了しなかった(オーバーゾーン)	TR24.7
		テイクオーバーゾーンの外からスタートした	TR24.19
		ブレイクライン手前でレーンを離れ内側レーンに入った	TR24.17
		コーナートップの順に並んだあと入れ替わった	TR24.20

上記以外の該当する規則 (JAAF-19B②参照) [ T R / C R ]

報告者氏名		記入者自署
-------	--	-------

※以下、審判長記入欄  
 その他の判定資料[ビデオ映像(カメラNo.を明記)、SISなど]上記以外の判定の根拠となる規則No.など  
 抗議中で競技をした場合ピブスNo.と「P」を記入

裁定/結果	ピブスNo.	失格	失格としない	途中棄権	救済
		Y C (警告)		YRC / RC (除外)	
審判長自署					

監察員記録用紙 B ②

※JAAF-19Bに記載されている違反事例以外の一覧です。必ずJAAF-19Bと一緒に使用してください。

おもて面以外の違反事項例		規則 No.
共通	誠実に力を尽くして競技に参加しなかった。 反スポーツマンシップ行為、不適切行為があった。	TR7.1
	競技者が自らの意思でトラックから離脱した	TR17.6
	リレー以外で走路上や走路脇にマークをつけた、または マークの代わりに物を置いた。指導したが取り除かなかった	TR17.7
	競技中、競技区域内で、助力を与えたり受けたりすることを繰り返した	TR6.2
	同一レースに参加していない者によってペースを得た 周回遅れか周回遅れになりそうな競技者が ペースメーカーとして競技をした	TR6.3.1
	転倒後、他の競技者から立ち上がることを 助けしてもらう以外に、前に進むための助けを得た	TR6.3.6
	審判長の承諾なしに、競技区域内で途中時間を知らされた	TR17.14
	主催者が設置した供給所以外で飲食物や水を受け取った 他の競技者に飲食物・水の受け渡しを繰り返した 上記以外の助力があった	TR17.15.4 TR6.3.2~5
ハードル	割り当てられたレーン以外を走った	TR22.6
	すべてのハードルを越えなかった	TR22.6
	すべての障害物と水濠を越えなかった	TR23.7
リレー種目	許可されている以外のマーカーを剥がすよう指導したが 従わなかった	TR24.4
	バトンを手でもち運ばなかった	TR24.5
	手袋をはめた、何かを手に付けた	TR24.5
	バトンパスの [ 完了前に後走者 / 完了後に前走者 ] が落としたバトンを持った	TR 24.6
	バトンを拾い上げた後、落とした地点に戻らずにレースを再開した	TR 24.6
	バトンを落とした際、または落としたバトンを拾う際、他のチームを妨害した	TR24.6
	バトンを渡し終えた競技者が他のチームを妨害した	TR24.8
	他のチームのバトンを使った、拾い上げた	TR24.9
	落としたバトンを他のチームが拾い上げたことで、落としたチームが 有利になった	TR24.9
コーナートップ順に並んだ次走者が、内側に移動する際に 他の走者を妨害した、押しのけた	TR 24.21	